

令和4年度下總院一音楽賞受賞者プロフィール

■音楽文化発信部門 折江 忠道氏（声楽家、音楽教育家）

- ・1973年東京藝術大学卒業、1978年同大学院修了。
- ・イタリアに渡り、ミラノ・ヴェルディ音楽院で学ぶ。
- ・1982年・1983年アレサンドリア国際コンクール優勝。
- ・1982年ヴィオッティ国際コンクール第2位。
- ・1988年第16回ジロー・オペラ賞受賞。
- ・ヨーロッパ各地の歌劇場で「ラ・ボエーム」「蝶々夫人」「リゴレット」などの主要な役で活躍。
- ・国内では1988年「ラ・トラヴィアータ」のジェルモンで大成功を収め、同役は持ち役の一つとして度々歌っているほか、「マクベス」「ドン・カルロ」「トスカ」「ルチア」「愛の妙薬」「ランスへの旅」などで好評を博している。
- ・日本で最も歴史のあるオペラ団体「藤原歌劇団」において、2015年より公演監督、2016年より第5代目総監督に就任。
- ・音楽教育家として、京都市立芸術大学教授（2007年～2015年）、昭和音楽大学特任教授（2015年～2021年）、昭和音楽大学客員教授（2021年～現在）を務める。
- ・公益財団法人日本オペラ振興会常務理事、オペラ歌手育成部統括として、後進の育成にも携わる。



■音楽文化貢献部門 福井 直昭氏（ピアニスト、音楽教育家）

- ・1993年慶應義塾大学経済学部卒業。
- ・1995年武蔵野音楽大学大学院修士課程器楽専攻修了。
- ・1998年～2000年ミュンヘン音楽大学にて研鑽を積む。
- ・1995年クロイツァー賞受賞。
- ・1999年ブルガリア国際音楽コンクール「Music&Earth」全部門グランプリ受賞。
- ・2019年「ハンガリー・ジュール市記念シルバーメダル」受賞。
- ・世界42か国で衛星生中継された1998年「ブルガリア国立放送交響楽団設立50周年記念演奏会」、日本・ハンガリー国交回復50周年記念としてNHKでも取り上げられた2009年「リスト音楽院管弦楽団東京公演」に出演するなど、国内外で協演した著名なオーケストラの数は20に迫る。
- ・「ケマル・ゲキチ×福井直昭 ピアノソロ&デュオリサイタル」の開催（2008年・2012年・2017年）。
- ・2020年に武蔵野音楽大学学長、同大学附属高等学校校長に就任。
- ・武蔵野音楽大学入間キャンパスなどで後進の育成に注力し、現役の教授としてピアノ演奏指導にあたり、優秀なピアニストを多数輩出している。
- ・2022年に「入間市と武蔵野音楽大学の包括連携協定」締結。地域の催しに演奏者や講師の派遣、設備の提供などの協力を行っている。

